

# 高温ガス腐食試験のご案内

昨今JIS・IEC規格に定められている温度(25℃・40℃等)よりもさらに厳しい温湿度条件下でのガス腐食試験を実施し、それらをクリアしなければ製品化出来ない等、より過酷な品質保証体制を敷くメーカー様が増えております。そこで当社ではそれらの要望にお応えすべく、85℃まで試験可能な高温仕様の設備を増設し、より多くのお客様に対応可能となりましたので、ご案内させていただきます。お気軽にお問い合わせください。



## 高温ガス腐食試験の対応

形式：KG200HT(4種ガス混合可能)

槽内容量：約200リットル、約500H×440W×500D

温度設定：25～85℃

湿度設定：60～95%RH(設定温度により異なる)

ガス種類：硫化水素(H<sub>2</sub>S)・二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)  
二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)・塩素(Cl<sub>2</sub>)  
オゾン(O<sub>3</sub>)・アンモニア(NH<sub>3</sub>)等  
4種まで混合可能です。  
その他ガス種はご相談下さい。

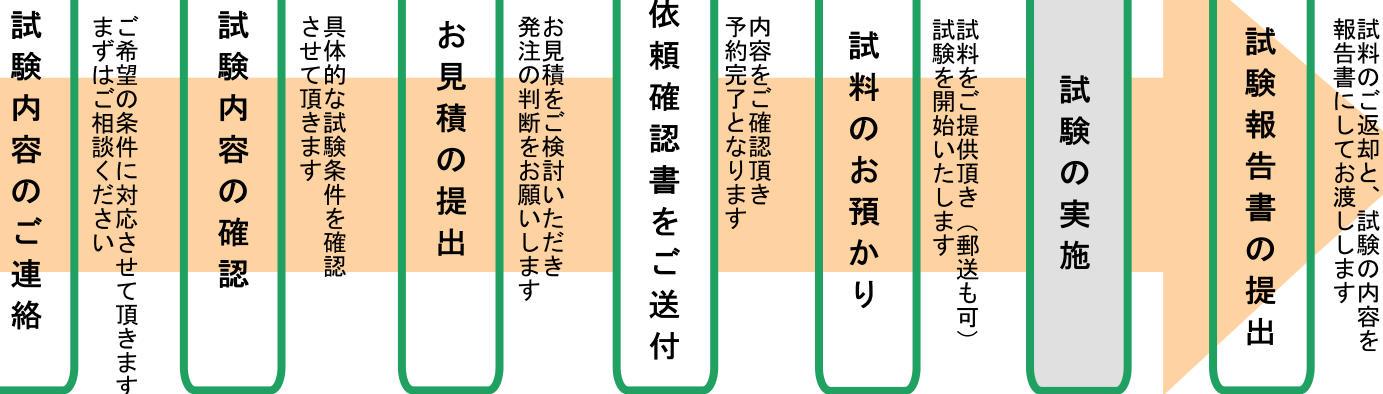
### ■機器ラインナップ

・ガス腐食試験機 KG200HT



KG200HT

## 受託試験の流れ



## 試験センターへのアクセス



東京試験センター



東急多摩川線下丸子駅より徒歩5分  
東急池上線千鳥町駅より徒歩10分



大阪試験センター



電車をご利用の方は  
地下鉄谷町線：谷町六丁目駅5番出口徒歩5分  
地下鉄鶴見緑地線：松屋町駅2番出口徒歩2分